



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 兼房株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 5984 URL http://www.kanefusa.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 渡邊 将人  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐築 賢治 TEL 0587-95-2821  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	16,587	14.4	1,499	14.4	1,585	14.7	1,125	10.4
2022年3月期第3四半期	14,495	—	1,310	—	1,382	—	1,018	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,082百万円 (90.3%) 2022年3月期第3四半期 1,619百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	80.95	—
2022年3月期第3四半期	73.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	34,891	28,157	80.7
2022年3月期	31,636	25,478	80.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 28,157百万円 2022年3月期 25,478百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7.50	—	21.50	29.00
2023年3月期	—	7.50	—		
2023年3月期（予想）				24.00	31.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,100	7.3	1,880	6.4	2,070	7.7	1,440	8.1	103.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	14,310,000株	2022年3月期	14,310,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	409,732株	2022年3月期	409,732株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	13,900,268株	2022年3月期3Q	13,900,286株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では、金融引き締めが続くなか、物価上昇率は依然として高水準を保っております。中国では、ゼロコロナ政策の長期化から、景気回復が鈍化しております。一方、わが国経済は、ウィズコロナの定着により個人消費は持ち直しの動きがみられますが、企業活動においては、資源価格の高騰や円安による物価上昇の勢いは止まらず、先行きへの不透明感は依然残ったままです。

このような状況の下、当社グループは生産性の維持・向上、顧客への訪問やオンライン会議を活用し、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の販売拡大により前年同期を上回る結果となりました。国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から増加しました。また、海外での売上も、米国およびアジア向けを中心に増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は165億8千7百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加にともない営業利益は14億9千9百万円（前年同期比14.4%増）となりました。営業外収益として為替差益を3千5百万円計上したことなどから、経常利益は15億8千5百万円（前年同期比14.7%増）となりました。また、特別利益として固定資産売却益を2億1千8百万円計上したことなどから、税金等調整前四半期純利益は18億1百万円（前年同期比30.4%増）となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億2千5百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

国内向けでは、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに増加し、海外向けでは自動車関連刃物および鋼管関連刃物が増加したことから、売上高は130億7千万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は10億3千6百万円（前年同期比46.8%増）となりました。

#### ② インドネシア

木工関連刃物および製紙関連刃物が増加したことから、売上高は35億6百万円（前年同期比51.5%増）、営業利益は3億6千5百万円（前年同期比63.6%増）となりました。

#### ③ 米国

自動車関連刃物および紙工関連刃物が増加したことから、売上高は15億1千5百万円（前年同期比36.0%増）、営業利益は1億5百万円（前年同期比34.7%増）となりました。

#### ④ 欧州

製紙関連刃物および自動車関連刃物が増加したことから、売上高は18億9千7百万円（前年同期比19.1%増）となりましたが、売上原価率の上昇により営業利益は1億3千4百万円（前年同期比19.6%減）となりました。

#### ⑤ 中国

現地通貨元建て売上では減少したものの円換算では増加となり、売上高は15億4千9百万円（前年同期比4.0%増）、大規模なロックダウンや電力不足などにより工場が一時操業を停止した影響により営業損失は5千7百万円（前年同期は8千3百万円の営業利益）となりました。

#### ⑥ ベトナム

自動車関連刃物および鋼管関連刃物などが増加したことから、売上高は7億6千3百万円（前年同期比83.6%増）、営業利益は7千8百万円（前年同期比157.3%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期末における流動資産は199億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ16億7千2百万円増加いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が5億8千万円増加し、商品及び製品が5億2千万円増加したことなどによるものであります。固定資産は149億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億8千2百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が14億7千4百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は348億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億5千5百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期末における流動負債は45億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円増加いたしました。これは主に流動負債その他が4億4千3百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は21億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千5百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1億3百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は67億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億7千6百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期末における純資産合計は281億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億7千8百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が7億2千2百万円増加し、為替換算調整勘定が19億9千5百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.7%（前連結会計年度末は80.5%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

連結売上高211億円、営業利益18億8千万円、経常利益20億7千万円、親会社株主に帰属する当期純利益14億4千万円を見込んでおります。

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,164,309	7,359,285
受取手形及び売掛金	3,749,606	4,039,395
電子記録債権	1,025,831	1,003,963
商品及び製品	2,585,540	3,106,375
仕掛品	1,109,956	1,233,157
原材料及び貯蔵品	1,768,995	2,349,785
その他	852,760	849,401
貸倒引当金	△19,838	△31,235
流動資産合計	18,237,163	19,910,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,141,067	4,321,537
機械装置及び運搬具(純額)	4,529,340	4,786,000
その他(純額)	2,984,618	4,021,582
有形固定資産合計	11,655,026	13,129,120
無形固定資産	797,959	949,539
投資その他の資産	946,084	902,966
固定資産合計	13,399,070	14,981,627
資産合計	31,636,234	34,891,757

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,697,487	2,033,193
電子記録債務	371,857	392,135
未払法人税等	466,924	290,167
賞与引当金	422,235	180,217
その他	1,200,564	1,644,511
流動負債合計	4,159,069	4,540,225
固定負債		
長期借入金	1,223,900	1,327,000
退職給付に係る負債	327,358	379,284
その他	447,164	487,508
固定負債合計	1,998,422	2,193,793
負債合計	6,157,492	6,734,018
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	20,596,898	21,319,073
自己株式	△208,768	△208,768
株主資本合計	24,698,519	25,420,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262,943	202,324
為替換算調整勘定	525,832	2,521,609
退職給付に係る調整累計額	△8,553	13,108
その他の包括利益累計額合計	780,222	2,737,042
純資産合計	25,478,741	28,157,738
負債純資産合計	31,636,234	34,891,757

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	14,495,724	16,587,143
売上原価	9,805,262	11,197,785
売上総利益	4,690,462	5,389,357
販売費及び一般管理費	3,380,122	3,890,295
営業利益	1,310,339	1,499,062
営業外収益		
受取利息	5,849	12,282
受取配当金	15,249	16,010
デリバティブ評価益	—	8,609
為替差益	43,024	35,076
助成金収入	—	1,589
その他	17,977	40,111
営業外収益合計	82,100	113,680
営業外費用		
支払利息	3,627	25,510
デリバティブ評価損	5,238	—
その他	1,528	1,612
営業外費用合計	10,393	27,123
経常利益	1,382,046	1,585,619
特別利益		
固定資産売却益	1,219	218,300
投資有価証券売却益	—	1,610
特別利益合計	1,219	219,910
特別損失		
固定資産売却損	217	263
固定資産除却損	1,403	3,842
特別損失合計	1,621	4,105
税金等調整前四半期純利益	1,381,644	1,801,424
法人税等	362,768	676,140
四半期純利益	1,018,876	1,125,283
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,018,876	1,125,283



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,018,876	1,125,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△725	△60,619
為替換算調整勘定	594,218	1,995,776
退職給付に係る調整額	7,129	21,662
その他の包括利益合計	600,622	1,956,820
四半期包括利益	1,619,499	3,082,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,619,499	3,082,104
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	ベトナム	計
売上高							
平刃類	3,074,176	1,533,223	217,526	414,450	330,181	21,145	5,590,703
精密刃具類	2,753,033	123,377	49,897	42,942	44,545	8,938	3,022,735
丸鋸類	5,666,122	591,124	825,715	1,133,832	1,104,817	385,387	9,706,999
商品他	581,734	67,504	21,059	1,760	10,714	604	683,377
顧客との契約から生じる収益	12,075,067	2,315,230	1,114,199	1,592,985	1,490,257	416,075	19,003,816
外部顧客への売上高	8,655,102	1,481,697	1,114,134	1,592,985	719,099	115,636	13,678,656
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,419,965	833,532	65	—	771,158	300,439	5,325,160
計	12,075,067	2,315,230	1,114,199	1,592,985	1,490,257	416,075	19,003,816
セグメント利益	706,021	223,631	78,316	166,890	83,609	30,336	1,288,805

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	93,988	5,684,692	△1,110,373	4,574,319
精密刃具類	34,096	3,056,832	△173,882	2,882,950
丸鋸類	672,721	10,379,720	△3,537,310	6,842,410
商品他	18,001	701,379	△505,335	196,044
顧客との契約から生じる収益	818,808	19,822,625	△5,326,900	14,495,724
外部顧客への売上高	817,068	14,495,724	—	14,495,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,740	5,326,900	△5,326,900	—
計	818,808	19,822,625	△5,326,900	14,495,724
セグメント利益	92,557	1,381,363	△71,023	1,310,339

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、ブラジル及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△71,023千円には、セグメント間取引消去82,726千円、棚卸資産の調整額△144,411千円、その他△9,338千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	ベトナム	計
売上高							
平刃類	3,153,653	2,337,105	277,242	554,721	464,044	41,818	6,828,586
精密刀具類	2,853,192	169,478	81,633	30,552	35,567	21,939	3,192,365
丸鋸類	6,275,980	891,748	1,126,736	1,309,969	1,038,843	699,298	11,342,576
商品他	788,074	108,429	30,235	2,673	10,824	934	941,171
顧客との契約から生じる収益	13,070,901	3,506,761	1,515,847	1,897,917	1,549,280	763,991	22,304,699
外部顧客への売上高	8,989,549	2,088,975	1,515,425	1,897,917	714,647	194,573	15,401,088
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,081,351	1,417,785	421	—	834,633	569,417	6,903,610
計	13,070,901	3,506,761	1,515,847	1,897,917	1,549,280	763,991	22,304,699
セグメント利益又は損失(△)	1,036,405	365,748	105,522	134,175	△57,633	78,056	1,662,273

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	157,563	6,986,149	△1,586,210	5,399,939
精密刀具類	32,450	3,224,815	△228,371	2,996,443
丸鋸類	973,577	12,316,153	△4,386,349	7,929,804
商品他	23,029	964,201	△703,244	260,956
顧客との契約から生じる収益	1,186,620	23,491,319	△6,904,176	16,587,143
外部顧客への売上高	1,186,054	16,587,143	—	16,587,143
セグメント間の内部売上高又は振替高	565	6,904,176	△6,904,176	—
計	1,186,620	23,491,319	△6,904,176	16,587,143
セグメント利益又は損失(△)	115,380	1,777,654	△278,592	1,499,062

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、ブラジル及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△278,592千円には、セグメント間取引消去42,571千円、棚卸資産の調整額△303,886千円、その他△17,276千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。